

ティーンズだより

みどりの翼

Vol. 10

特集
神

話

の

本

◎とびっく◎

この本読んで！「1月から3月」
おしらせ「読書感想画募集」
Read me！「特集★神話の本」
図書館トリビア「著作権」

春眠暁を

図書館トリビア

へえ

今回から、図書館や本について、知っていただければお得な情報といえますか、何かに役立つ事があるかもしれない豆知識を紹介していきたいと思います。

第1回目は、『著作権と図書のコピー』です。いきなり硬いテーマですが、著作権って、今なにかと話題ですよ！本に限らず、音楽・映画・絵画にも著作権はあります。子供のらくがきや個人の日記にも著作権は発生します。勝手に引用したり、権利を侵害すると、3年以下の懲役又は300万円以下の罰金と恐ろしいことになるので、気をつけましょう！著作物は、作った瞬間から権利が発生するんですよ。権利が保護されるのは、作者の死後50年間で法律で決められています。

そんな著作物がいっぱいの図書館にコピー機があるのを知っていますか？このコピー機は、勝手にどんなものでもコピーしていいわけではありません。図書館が管理をして、著作物の一部

分であれば、公共図書館では、複写が認められています。著作物の一部分とは、「著作物全体の半分以上」となるとも法律っぽい表現ですが、そのように決まっています。

一冊の本なら、その半分以上。見開き二ページで一著作物の地図などは、その半分。短歌や俳句は一句が一著作物なので、コピーは不可能です。CDの歌詞カードも、一曲が一著作物なので、不可能だと思います。そして、当日の新聞や最新号の雑誌などは「発行後相当期間」は認められていないことからコピーは制限されています。

私物のコピーは
印刷室でね！

「みどりの翼」 vol. 10

発行日：平成17年4月 日

発行：田原市図書館

〒441-3421 田原市田原町汐見5番地

TEL 0531-23-4946 FAX 0531-23-4646

<http://www.city.tahara.aichi.jp/section/library>

☆この本読んで！☆

1月から3月にかけてみんなが答えてくれたアンケートをもとに、おすすめの本をあつめたリストです。これから本を選ぶ際の参考にしてみてください。

※印は担当者のコメントです。

「勇者の剣 レッド・ウォール伝説」



ブライアン ジェイクス // 作
西郷容子 // 訳
徳間書店
933/7
YA・児童

マサイアスがアズモデオスと戦う所がドキドキします。(小学女)
※伝説の剣をめぐる人気のファンタジーです。
2作目「モスフラワーの森」
3作目「小さな戦士マッティメオ」も読んでみてね！

「Non・noお菓子基本大百科」



集英社
596.65//
ティーンズ・一般
おかしの作り方がわかりやすいの。(小学女)

「砂の女」



安部公房 // 作 新潮社
913.6/71 一般
世界中で翻訳されている名作です。読んでいて、まるでその場に居合せているような心臓の高鳴りを経験したのはこの作品がはじめてでした。(高3女)

「初版グリム童話集」



グリム兄弟 // 著
吉原高志 // 訳
白水社 943/7
ティーンズ
「赤ずきん」や「シンデレラ」の真実を知ることができます。心臓がドキドキします。(高校女)

「金田一少年の事件簿」



天樹征丸 // 原作
さとうふみや // 漫画
講談社 M726.1/7
一般
推理小説好きは読むべし！トリック満載の本格推理が味わえます。アニメやドラマにもなったマンガ。(中3女)

「あらしのよるに」



あべひろし // 絵
きむらゆういち // 作 講談社 E/7
ティーンズ・児童・BM
やぎとおおかみが仲よくなった。私も仲よくするよろこびを学びました。とてもいい本だと思います。(小4女)

「週刊ファミ通」

エンターブレイン ティーンズ 雑誌
ラジアータストーリーズおもしろいヨーン(中3)
ゲームのことがいろいろわかる。最近、ゲームが教育に悪いといわれるけど大間違いだ。(高校男)

「TOKYO捕物帳」



風見潤 // 著
講談社 913.6/カザ
ティーンズ
しげんの”なぞ”をといていくという…。ちょーーーーおもしろいです。(小5女)

本の中の世界旅行 ～国際アンデルセン賞・IBBY オナーリスト図書展～ ★読書感想画募集のお知らせ★

- ◇ 対象者 どなたでも
- ◇ 募集期間 4月16日(土) ～ 5月22日(日)
- ◇ 展示期間 5月28日(土) ～ 6月9日(日)
- ◇ 応募のきまり 一人一点
紙のサイズは八つ切り(27cm×38cm)
詳しくは応募用紙にて。ご応募お待ちしておりますm(_ _)m

図書館がオススメするすてきな本

Read me! 特集★神話の本

今回からは、ひとつのテーマに沿って図書館の本たちをご紹介します。

最初のテーマは「神話」です！昔から伝わる神話を詳しく解説しているものから、神話をもとにしたファンタジーまで。

神話の成り立ちにはその国の歴史や、宗教が密接にかかわっていて、まるっきり作り話というわけではないようです。夢物語に思えることでも、実はモトになる事実があるのかもしれません。ほんとのところは謎なんですけどね。

想像をふくらませながら、神話の世界にひたってみてください。

「夜の神話」

たつみや章 // 作 かなり泰三 // 絵 講談社

1993 年 913/タ ティーンズ



突然、母親の田舎に引っ越してきた6年生のマサミチ。ダサくてつまらない田舎になじめないまま夏休みがやってきた。終業式の日、神社で不思議な体験をしてからいろんなものが

見えたり、聞こえたり・・・今まで気づかなかった自然の声、夜の神ツクヨミ、家の霊、月ウサギなど、見えなかった不思議な世界が読み進めるほどに広がります！むかし話じゃない神話。はいかがでしょう！

「炎の戦士クーフリン」

ローズマリー サトクリフ // 作

灰島かり // 訳 ほるぷ出版 2003 年



強さは並々ならぬもの。まだクーフリンが戦士として認められてなかった頃、ある日クーフリンは仲間と占い師との会話を聞いてしまいます。その内容とは？それを聞いたクーフリンのとった行動とは・・・。

933.7/サト ティーンズ

ケルト神話に語り継がれる英雄クーフリン。見かけは少女のように見えるが、その中に秘めたる忠誠、誇り、熱意、

「日本神話」

戸部民夫 // 著 新紀元社 2003 年

164.1/ト 一般



日本古来から伝わる神様について知っていますか？八百万(やおよろず)の神々といわれるように、日本には多くの神様がいます。この本は「古事記」

に登場する神様などエピソードごとにわかりやすくまとめているので、この神様について知りたい！と調べるのにも便利に一冊です。

「ヴィーナスの片思い」

神話の名シーン集

視覚デザイン研究所 // 編 視覚デザイン研究所

1995 年 164/シ 一般

ギリシャをメインに、ケルト、北欧のヨーロッパ地域の神話にスポットをあてて「かみさま」にまつわる喜怒哀楽エピソード満載。自分の姿に恋をして水仙になってしまった美青年ナルキッソス(ナルシストの語源となった)など、恋をしたり嫉妬したり・・・神様だけでなく喜怒哀楽にあふれる話をマンガもおりまぜつつ、絵画や彫刻の写真資料も豊富に紹介されており、神々を身近に感じられます。

「妖精王の月」

O. R. メリング // 作 井辻朱美 // 訳

講談社 1995 年 933/メ ティーンズ



いとこ同士のグウェンとフィンダファーは夏休みを利用して「ファンタジー探索の旅」にでます。ところが、最初の目的地タラで、フィンダファーがさらわれてしまい・・・！

ケルト神話と現実の世界が混在しているようなアイルランドを舞台にグウェンは人やエルフの助けを借りて、いとこ奪還にむかいます。けれども話は意外な展開へ・・・

カッコいいキャラクター達にも注目！

ケルト神話を題材にしたメリングの作品

「歌う石」1995 年

「ドルイドの歌」1997 年

「夏の王」2001 年

「光をはこぶ娘」2002 年

以上すべて講談社

『悪戯好きの妖精たち』

秦寛博//著 平尾香//絵 新紀元社

2003年 388.33/シ ティーンズ



妖精といえば、ピーターパンに登場するような、天使のような羽のかわいい女の子を想像してしまう。というアナタ！この本をよめば妖精のイメージ

ががらりと変わるかも・・・気性の荒い乱暴な妖精もいれば、男の妖精、ほぼ人間と同じ姿の妖精などなど。妖精が身近に感じる一冊です。

『カエルになった王子様』

大原広行//文 平尾香//絵 新紀元社

2003年 164.3/オ 一般



バレエ「白鳥の湖」も、ワーグナーのオペラも、ピノキオも、北欧やロシアの伝承を下地に作られた!?

人間が動物やもの

に変身してしまうってお話はよくあるけど、それって実はむかしから伝わる民話や、神話、伝説いろいろな言い伝えがMIXされてうまれたのがよ〜くわかる1冊です。

『図解雑学ギリシア神話』

豊田和ニ//監修 ナツメ社 2002年

164.31/ギ ティーンズ



やはり、神話といえばギリシアでしょ！紀元前の神々の話が21世紀の現代にまで語り継がれている事だけでもスゴイ事だと思いませんか？アメリカのスポー

ツメーカー、ナイキは勝利の女神NIKEに由来する。とか、6月の花嫁って実は、結婚の神ヘラの月が6月だから、などなど神々の名前が語源になっている言葉がたくさんあるだなぁ（感心）。雑学がいっぱいつまった一冊です。

『世界神話と伝説の謎』

美術品から解き明かす56の驚くべき物語

ニール・フィリップ//著 松村一男//監訳

ゆまに書房 2002年 164/フ ティーンズ



人の住むところに神話あり。ひと言に神話といっても、民族や宗教の違いによって世界にはたくさん神話が存在します。

有名なのは、やはりギリシア神話、ケルト神話あたりですが、もちろん日本にもアフリカやアメリカにもあるんです。ちょっと大きなサイズの本なので、持ち帰るのは大変かも、ですが。迫力ある絵画を細部までみられるのはこのサイズだからこそです。

★その他の神話の本★

○『星の神話・伝説図鑑』 藤井旭//著 ポプラ社 2004年 443.8/フ 一般

○『日本神話入門 「古事記」を読む』

阪下圭八//著 岩波書店 2003年 164/サ ティーンズ

○『世界をささえる一本の木 フラジル・インディオの神話と伝説』

ヴァルデ＝マール//再話・絵 永田銀子//訳 福音館書店 1996年 388/ヴ ティーンズ

○『ビジュアル博物館77 神話』

ニール・フィリップ//著 同朋舎 1999年 403.8/ビ ティーンズ

★もっと調べてみたい人・ほかの本を探したい人へ★

図書館では調べものや本を探すお手伝いをしています。

カウンターなどで気軽に声をかけてね！

『ほのほの妖精レフラコーンの仲間たち』

ニール・マクナマラ//作 ウェイン・アンダーソン//画

井辻朱美//訳 東洋書林 2002年

388.33/マ ティーンズ



「妖精王の月」にも登場する「レフラコーン」。一般的に（という言い方も変ですが）「靴作りをしている」、「黄金のツボを持っている」

という特徴があるようです。彼らの性質や生活をはじめとして部族や親戚まで詳しく解説してあります。ユニークな表情を見せるレフラコーンたちのイラスト満載なのでばらばらページをめくるだけでも楽しいですよ。